

平成20年3月期 中間決算短信

平成19年11月16日

上場会社名	株式会社 大真空	上場取引所	大証一部
コード番号	6962	URL	http://www.kds.info/
代表者	(役職名) 取締役社長 (氏名) 長谷川 宗平	TEL	(079) 426-3211
問合せ先責任者	(役職名) 取締役 管理統括 (氏名) 石井 孝利	配当支払開始予定日	平成19年12月11日
半期報告書提出予定日	平成19年12月21日		

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年9月中間期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	20,904	4.4	2,122	20.0	1,975	13.6	1,311	3.1
18年9月中間期	20,022	26.9	1,768	125.0	1,738	83.3	1,272	187.3
19年3月期	40,901	—	3,820	—	4,002	—	2,064	—

	1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月中間期	30	35	—	—
18年9月中間期	29	10	—	—
19年3月期	47	46	—	—

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 —百万円 18年9月中間期 —百万円 19年3月期 —百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年9月中間期	63,219		38,578		55.6		813 76	
18年9月中間期	63,632		36,082		52.0		758 59	
19年3月期	62,612		37,241		54.1		783 45	

(参考) 自己資本 19年9月中間期 35,155百万円 18年9月中間期 33,058百万円 19年3月期 33,870百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年9月中間期	2,638		△688		△1,814		8,675	
18年9月中間期	1,767		△2,285		△366		9,153	
19年3月期	6,383		△5,557		△2,599		8,397	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年3月期	4	00	5	00	9	00
20年3月期	5	00	—	—	—	—
20年3月期(予想)	—	—	5	00	10	00

3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	43,000	5.1	4,200	9.9	3,560	△11.1	2,200	6.6	50	89

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無
- (注) 詳細は、13ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 19年9月中間期 45,246,212株 18年9月中間期 45,246,212株 19年3月期 45,246,212株
- ② 期末自己株式数 19年9月中間期 2,045,231株 18年9月中間期 1,666,697株 19年3月期 2,013,934株
- (注) 1株当たり中間（当期）純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、17ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成19年9月中間期の個別業績（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	17,827	0.4	709	△35.6	1,077	△25.7	971	△30.1
18年9月中間期	17,763	17.1	1,102	451.2	1,449	173.8	1,389	298.4
19年3月期	34,916	—	1,681	—	2,176	—	1,951	—

	1株当たり中間（当期）純利益	
	円	銭
19年9月中間期	22	47
18年9月中間期	31	78
19年3月期	44	86

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年9月中間期	49,739		36,264		72.9	839	45	
18年9月中間期	52,899		35,510		67.1	814	85	
19年3月期	50,460		35,716		70.8	826	16	

(参考) 自己資本 19年9月中間期 36,264百万円 18年9月中間期 35,510百万円 19年3月期 35,716百万円

2. 平成20年3月期の個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	36,000	3.1	1,780	5.8	1,800	△17.3	1,780	△8.8	41	17

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

(当中間期の概況)

当中間期におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景とした設備投資の拡大が続き、個人消費も底堅く回復基調で推移いたしました。為替の動向や米国経済減速などの影響が懸念される状況が続いております。一方、欧州経済は輸出の増加などにより堅調に推移し、中国経済におきましても好調を持続しました。

水晶デバイスのマーケットでは、携帯電話、PC、無線LANなどの情報通信機器やゲーム機は堅調に推移しました。フラットTVなどのデジタル家電におきましては、セット価格の下落が部品の価格圧力となっているものの、一定水準の生産が継続いたしました。また、カーエレクトロニクス分野におきましても、車の高機能化・電装化により員数が増加傾向にあり、好調に推移いたしました。

このような状況下におきまして当社グループでは、引き続き小型機種種の開発および生産に注力して業績の向上に努めました。代表的な小型機種種である3225サイズ（3.2ミリメートル×2.5ミリメートル）水晶振動子DSX321Gでは、小型・高機能化が進むモバイル機器を中心にニーズが拡大しており、昨年度にも実施しましたPT. KDS INDONESIAの生産設備の増設を今期も継続しました。また、次世代サイズである2016サイズ（2.0ミリメートル×1.6ミリメートル）の水晶振動子DSX211Aは鳥取事業所にて生産が本格化してまいりました。新製品開発においては、カーエレクトロニクス専用設計の水晶振動子DSX320Gや多機能TCXOモジュールDSA322MBを開発し、カーエレクトロニクス市場や携帯電話市場などのシェア拡大に備えました。

これらの結果、当中間連結会計期間の業績につきましては、売上高は20,904百万円（前年同期比4.4%増）となりました。また、営業利益は2,122百万円（前年同期比20.0%増）、経常利益は1,975百万円（前年同期比13.6%増）、中間純利益は1,311百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

(通期の見通し)

下半期以降の景気見通しにつきましては、原油価格や原材料価格の高騰、米国経済の減速など、先行きについて楽観することの出来ない不透明な状況が続くものと思われまます。この様な状況ではあります。2008年の北京オリンピックに向けて、フラットTVなどのデジタル家電は引き続き生産が拡大すると思われまます。また、携帯電話はGPS機能やワンセグ放送など、新たなアプリケーションの追加により水晶製品の搭載数量は増加すると見込まれます。

当社グループでは、引き続き新製品開発に注力するとともに、小型・高精度・高周波・高信頼性などの高付加価値製品だけでなく、鉛フリーやRoHS対応製品などの環境にも配慮した製品の生産にも注力して業績を向上させてまいります。

(2) 財政状態に関する分析

(資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

当中間連結会計期間の財政状態は、総資産63,219百万円であり、前連結会計年度末と比較して607百万円増加しております。これは主に売掛金及び設備投資による機械装置が増加したことなどによるものであります。

また、負債は728百万円減少しております。その主なものは、借入金返済などによるものであります。

少数株主持分を含めた純資産は、1,336百万円増加しております。これは主に中間純利益計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

これらにより自己資本比率は1.5ポイント増加して、55.6%となりました。

当中間連結会計期間の連結キャッシュ・フローの状況は、それぞれ次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,638百万円（前年同期比49.3%増）となりました。これは主に税金等調整前中間純利益の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は688百万円（前年同期比69.9%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が増加したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,814百万円（前年同期比394.6%増）となりました。これは主に有利子負債の圧縮を図ったことなどによるものであります。

これらの結果、当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前中間連結会計期間末に比べ478百万円減少し、当中間連結会計期間末には8,675百万円となりました。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成19年9月 中間期
自己資本比率	49.1 %	53.3 %	52.3 %	54.1 %	55.6 %
時価ベースの 自己資本比率	45.8 %	33.6 %	57.0 %	57.0 %	50.3 %
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率	6.7年	6.7年	4.3年	2.4年	—
インタレスト・カバ レッジ・レシオ	7.8	6.3	10.0	11.4	8.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は連結（中間連結）貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社グループは会社競争力の維持のため、企業体質の強化等を総合勘案しながら、株主のみなさまに対して利益還元として安定的な配当を継続することが重要な基本方針と考えております。また、将来の事業拡大のための設備投資、研究開発などの資金需要に備えるためにも内部留保を充実させ、経営体質の一層の強化を図ってまいり所存であります。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成19年6月29日提出）における「事業の内容」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは「信頼」の経営理念の基に、グローバル企業として世界中の人々に信頼される企業グループでありたいと考えております。

「より良い製品を、より安く、より早く」をモットーに、ニーズにマッチした製品作りを通じて、お客様や株主のみなさまから信頼を得るとともに、社会に貢献できる経営を推進してまいります。

(2) 中長期的な会社の経営戦略

さまざまな経営環境の変化に対応して、従来から事業構造改革を推進して利益重視の経営への転換を図ってまいりましたが、今後も選択と集中を強めるとともに、グループ一体となって企業価値の向上に努めてまいります。

情報通信、デジタル家電、カーエレクトロニクスなど水晶デバイスのマーケットは今後も拡大が見込まれます。当社グループでは、蓄積された要素技術と優れた技術を駆使して、これら高度化するニーズに応え、差別化製品につなげてまいります。

また、Q・C・D（Quality Cost Delivery）で優位に立つ生産戦略と、ニーズ追求型の販売戦略を展開することにより、CS（Customer Satisfaction）の向上と「KDS」ブランドを訴求します。事業領域を明確にすることにより経営資源を集中させ、さらに技術、製造、販売が一体となって、事業の発展とより効率的な経営に邁進いたします。

4. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

区分	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		対前中間期 比	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)			
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		増減 (千円)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(資産の部)									
I 流動資産									
1 現金及び預金	6,199,594		6,391,762		192,167	6,662,390			
2 受取手形及び 売掛金	11,842,200		11,796,935		△45,264	10,917,905			
3 有価証券	3,198,514		2,499,565		△698,949	1,895,441			
4 たな卸資産	9,841,485		8,637,921		△1,203,564	9,210,291			
5 繰延税金資産	17,085		59,489		42,403	28,877			
6 その他	1,337,114		1,211,939		△125,174	1,497,292			
貸倒引当金	△114,801		△71,390		43,410	△85,602			
流動資産合計	32,321,193	50.8	30,526,222	48.3	△1,794,970	30,126,596	48.1		
II 固定資産									
1 有形固定資産									
(1) 建物及び 構築物	7,392,607		7,290,845			7,382,758			
(2) 機械装置 及び運搬具	12,915,414		14,241,458			13,735,191			
(3) 工具・器具及び 備品	1,602,630		1,655,355			1,761,742			
(4) 土地	5,731,040		5,749,529			5,729,024			
(5) 建設仮勘定	721,130	28,362,823	735,345	29,672,534	1,309,711	605,740	29,214,457		
2 無形固定資産									
(1) のれん	389,178		274,715			331,946			
(2) その他	144,958	534,137	190,231	464,947	△69,189	149,484	481,431		
3 投資その他の資産									
(1) 投資有価証券	1,983,303		1,965,891			2,360,156			
(2) 長期貸付金	1,503		1,551			1,178			
(3) 繰延税金資産	11,653		9,294			10,485			
(4) その他	609,640		770,420			609,454			
貸倒引当金	△191,746	2,414,354	△190,872	2,556,286	141,931	△190,870	2,790,404		
固定資産合計		31,311,315		32,693,768	51.7	1,382,453		32,486,292	51.9
資産合計		63,632,508	100.0			△412,517		62,612,889	100.0

区分	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		対前中間期 比	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)		
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		増減 (千円)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)								
I 流動負債								
1 支払手形及び買掛金	2,855,921		2,060,439		△795,482	2,803,099		
2 短期借入金	3,944,980		4,738,682		793,701	4,772,557		
3 一年以内に返済予定の長期借入金	4,483,725		2,568,680		△1,915,045	3,304,481		
4 一年以内に償還予定の社債	300,000		300,000		—	300,000		
5 未払金	2,407,435		1,747,262		△660,173	1,029,478		
6 未払法人税等	260,210		382,061		121,851	383,382		
7 賞与引当金	660,242		624,901		△35,341	622,983		
8 役員賞与引当金	15,000		7,500		△7,500	35,000		
9 その他	879,026		1,037,321		158,294	1,139,868		
流動負債合計	15,806,543	24.8	13,466,848	21.3	△2,339,694	14,390,851	23.0	
II 固定負債								
1 社債	2,250,000		1,950,000		△300,000	2,100,000		
2 長期借入金	5,662,738		4,841,068		△821,670	4,870,882		
3 繰延税金負債	886,334		992,464		106,130	1,086,564		
4 退職給付引当金	1,420,896		1,453,540		32,644	1,474,582		
5 役員退職慰労引当金	196,933		211,771		14,838	207,771		
6 長期未払金	1,028,856		1,447,782		418,926	1,015,873		
7 その他	297,844		278,510		△19,334	224,456		
固定負債合計	11,743,604	18.5	11,175,138	17.7	△568,465	10,980,132	17.5	
負債合計	27,550,147	43.3	24,641,987	39.0	△2,908,160	25,370,983	40.5	
(純資産の部)								
I 株主資本								
1 資本金	19,344,883	30.4	19,344,883	30.6	—	19,344,883	30.9	
2 資本剰余金	12,422,201	19.5	12,422,676	19.6	474	12,422,283	19.8	
3 利益剰余金	1,182,547	1.9	2,895,992	4.6	1,713,444	1,800,465	2.9	
4 自己株式	△765,554	△1.2	△1,013,972	△1.6	△248,418	△989,540	△1.6	
株主資本合計	32,184,079	50.6	33,649,580	53.2	1,465,501	32,578,091	52.0	
II 評価・換算差額等								
1 その他有価証券評価差額金	506,224	0.8	366,001	0.6	△140,223	548,710	0.9	
2 為替換算調整勘定	368,666	0.6	1,139,552	1.8	770,886	743,438	1.2	
評価・換算差額等合計	874,890	1.4	1,505,554	2.4	630,663	1,292,148	2.1	
III 少数株主持分	3,023,391	4.7	3,422,869	5.4	399,477	3,371,665	5.4	
純資産合計	36,082,360	56.7	38,578,003	61.0	2,495,642	37,241,906	59.5	
負債及び純資産合計	63,632,508	100.0	63,219,990	100.0	△412,517	62,612,889	100.0	

(2) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		対前中間 期比	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)				
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)		増減 (千円)	金額 (千円)	百分比 (%)		
I 売上高		20,022,058	100.0		20,904,494	100.0	882,436		40,901,736	100.0
II 売上原価		14,938,116	74.6		15,192,326	72.7	254,209		30,263,868	74.0
売上総利益		5,083,941	25.4		5,712,168	27.3	628,226		10,637,868	26.0
III 販売費及び一般 管理費		3,315,459	16.6		3,589,417	17.1	273,958		6,817,572	16.7
営業利益		1,768,481	8.8		2,122,750	10.2	354,268		3,820,295	9.3
IV 営業外収益										
1 受取利息	47,102			93,605				116,405		
2 受取配当金	11,803			16,094				19,679		
3 為替差益	315,632			174,093				721,571		
4 その他	91,987	466,526	2.3	97,008	380,800	1.8	△85,725	264,297	1,121,954	2.8
V 営業外費用										
1 支払利息	239,816			324,365				557,894		
2 外国源泉税	33,783			55,987				42,404		
3 その他	223,229	496,830	2.4	147,947	528,300	2.6	31,470	339,553	939,852	2.3
経常利益		1,738,177	8.7		1,975,250	9.4	237,072		4,002,397	9.8
VI 特別利益										
1 固定資産売却益	336			1,596				6,460		
2 投資有価証券売却益	—			7,200				—		
3 貸倒引当金戻入益	84,419			4,778				80,295		
4 その他	—	84,756	0.4	—	13,575	0.1	△71,180	25,019	111,775	0.2
VII 特別損失										
1 固定資産売却損	—			8,469				53		
2 固定資産除却損	7,894			1,342				64,425		
3 減損損失	—			16,610				97,382		
4 ゴルフ会員権等 評価損	2,450			—				2,500		
5 投資有価証券 評価損	39,267			—				39,267		
6 たな卸資産 廃棄等損失	—			—				706,230		
7 環境改善費用	—	49,611	0.2	99,800	126,222	0.6	76,611	—	909,858	2.2
税金等調整前中間 (当期) 純利益		1,773,323	8.9		1,862,603	8.9	89,280		3,204,314	7.8
法人税、住民税 及び事業税	222,337			369,433				462,324		
法人税等調整額	68,503	290,840	1.4	△11,644	357,788	1.7	66,947	219,195	681,520	1.7
少数株主利益		210,025	1.1		193,126	0.9	△16,898		458,101	1.1
中間(当期)純利益		1,272,457	6.4		1,311,688	6.3	39,231		2,064,692	5.0

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高（千円）	19,344,883	12,421,594	119,423	△641,156	31,244,744
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当（注）			△175,073		△175,073
取締役賞与（注）			△30,000		△30,000
中間純利益			1,272,457		1,272,457
自己株式の取得				△125,226	△125,226
自己株式の処分		606		829	1,435
連結子会社の決算期変更に伴う減少額			△4,259		△4,259
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）					
中間連結会計期間中の変動額合計（千円）	—	606	1,063,124	△124,397	939,334
平成18年9月30日残高（千円）	19,344,883	12,422,201	1,182,547	△765,554	32,184,079

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等 合計		
平成18年3月31日残高（千円）	648,359	509,601	1,157,960	2,922,862	35,325,568
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当（注）					△175,073
取締役賞与（注）					△30,000
中間純利益					1,272,457
自己株式の取得					△125,226
自己株式の処分					1,435
連結子会社の決算期変更に伴う減少額					△4,259
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）	△142,135	△140,934	△283,069	100,528	△182,541
中間連結会計期間中の変動額合計（千円）	△142,135	△140,934	△283,069	100,528	756,792
平成18年9月30日残高（千円）	506,224	368,666	874,890	3,023,391	36,082,360

（注）平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高（千円）	19,344,883	12,422,283	1,800,465	△989,540	32,578,091
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△216,161		△216,161
中間純利益			1,311,688		1,311,688
自己株式の取得				△25,089	△25,089
自己株式の処分		392		658	1,051
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）					
中間連結会計期間中の変動額合計（千円）	－	392	1,095,527	△24,431	1,071,488
平成19年9月30日残高（千円）	19,344,883	12,422,676	2,895,992	△1,013,972	33,649,580

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等 合計		
平成19年3月31日残高（千円）	548,710	743,438	1,292,148	3,371,665	37,241,906
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当					△216,161
中間純利益					1,311,688
自己株式の取得					△25,089
自己株式の処分					1,051
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）	△182,709	396,114	213,405	51,203	264,608
中間連結会計期間中の変動額合計（千円）	△182,709	396,114	213,405	51,203	1,336,097
平成19年9月30日残高（千円）	366,001	1,139,552	1,505,554	3,422,869	38,578,003

前連結会計年度の連結株主資本等変動計算書 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年 3 月31日残高 (千円)	19,344,883	12,421,594	119,423	△641,156	31,244,744
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当 (注)			△349,391		△349,391
取締役賞与 (注)			△30,000		△30,000
当期純利益			2,064,692		2,064,692
自己株式の取得				△349,350	△349,350
自己株式の処分		688		966	1,655
連結子会社の決算期変更に伴う減少額			△4,259		△4,259
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	—	688	1,681,042	△348,384	1,333,346
平成19年 3 月31日残高 (千円)	19,344,883	12,422,283	1,800,465	△989,540	32,578,091

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等 合計		
平成18年 3 月31日残高 (千円)	648,359	509,601	1,157,960	2,922,862	35,325,568
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当 (注)					△349,391
取締役賞与 (注)					△30,000
当期純利益					2,064,692
自己株式の取得					△349,350
自己株式の処分					1,655
連結子会社の決算期変更に伴う減少額					△4,259
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)	△99,648	233,837	134,188	448,802	582,991
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△99,648	233,837	134,188	448,802	1,916,338
平成19年 3 月31日残高 (千円)	548,710	743,438	1,292,148	3,371,665	37,241,906

(注) 平成18年 6 月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年 9 月 30 日)	対前中間期比	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月 31 日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	増減 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー				
税金等調整前中間 (当期) 純利益	1,773,323	1,862,603	89,280	3,204,314
減価償却費	1,496,074	1,713,263	217,188	3,054,473
減損損失	—	16,610	16,610	97,382
のれん償却額	29,299	57,231	27,932	86,530
貸倒引当金の増減額 (△減少額)	△75,759	△15,768	59,991	△108,369
賞与引当金の増減額 (△減少額)	△112,878	471	113,349	△151,850
役員賞与引当金の 増減額 (△減少額)	15,000	△27,500	△42,500	35,000
退職給付引当金の 増減額 (△減少額)	15,021	△26,388	△41,409	63,562
役員退職慰労引当金の 増減額 (△減少額)	10,838	3,999	△6,838	21,677
受取利息及び 受取配当金	△58,905	△109,699	△50,793	△136,085
支払利息	239,816	324,365	84,548	557,894
為替差損益 (△差益)	31,908	△91,766	△123,674	△111,084
有価証券売却損益 (△売却益)	—	—	—	△46
投資有価証券売却損益 (△売却益)	—	△7,200	△7,200	—
投資有価証券評価損	39,267	—	△39,267	39,267
ゴルフ会員権評価損	2,450	—	△2,450	2,500
有形固定資産売却損益 (△売却益)	△336	6,872	7,208	△6,406
有形固定資産除却損	7,894	1,342	△6,551	64,425
売上債権の増減額 (△増加額)	△395,009	△700,979	△305,970	737,522
たな卸資産の増減額 (△増加額)	△1,067,254	723,593	1,790,848	△254,894
仕入債務の増減額 (△減少額)	268,175	△824,428	△1,092,604	56,212
役員賞与の支払額	△30,000	—	30,000	△30,000
その他	31,723	305,772	274,048	△69,336
小計	2,220,649	3,212,395	991,746	7,152,689
利息及び配当金の 受取額	60,509	107,447	46,937	137,670
利息の支払額	△239,723	△345,659	△105,935	△554,823
法人税等の支払額	△274,222	△336,167	△61,944	△352,267
営業活動による キャッシュ・フロー	1,767,213	2,638,016	870,803	6,383,269

	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	対前中間期比	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	増減 (千円)	金額 (千円)
II 投資活動による キャッシュ・フロー				
定期預金の預入れによる支出	△4,719	△197,162	△192,442	△52,555
定期預金の払戻しによる収入	21,552	148,040	126,487	50,921
有価証券の取得による支出	△107,100	—	107,100	△106,800
有価証券の売却による収入	—	—	—	106,846
有形固定資産の取得による支出	△2,083,540	△1,468,173	615,367	△4,817,862
有形固定資産の売却による収入	1,990	769,058	767,068	420,052
投資有価証券の取得による支出	△102,474	△3,327	99,146	△407,807
投資有価証券の売却による収入	—	97,200	97,200	—
連結子会社株式追加取得による支出	—	—	—	△726,274
貸付けによる支出	△500	△1,000	△500	△500
貸付金の回収による収入	675	335	△340	1,236
その他	△11,134	△33,373	△22,238	△25,092
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,285,251	△688,402	1,596,848	△5,557,836
III 財務活動による キャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額 (△純減少額)	1,203,776	△258,757	△1,462,533	1,876,891
長期借入れによる収入	937,243	1,423,226	485,983	1,222,549
長期借入金の返済による支出	△2,713,872	△2,311,350	402,521	△5,099,326
社債の償還による支出	△150,000	△150,000	—	△300,000
配当金の支払額	△174,391	△216,770	△42,379	△348,289
少数株主からの払込みによる収入	654,220	—	△654,220	654,220
少数株主への配当の支払額	—	△276,676	△276,676	△258,031
自己株式処分による収入	1,435	1,051	△384	1,655
自己株式買付けによる支出	△125,226	△25,089	100,136	△349,350
財務活動による キャッシュ・フロー	△366,814	△1,814,367	△1,447,552	△2,599,680
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△34,357	143,229	177,587	98,461
V 現金及び現金同等物の増減額 (△減少額)	△919,210	278,476	1,197,686	△1,675,786
VI 現金及び現金同等物の期首残高	10,125,558	8,397,197	△1,728,360	10,125,558
VII 連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の減少額	△52,574	—	52,574	△52,574
VIII 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	9,153,773	8,675,674	△478,099	8,397,197

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数

連結子会社は12社でDAISHINKU (AMERICA) CORP.、大真空(香港) 有限公司、DAISHINKU (SINGAPORE) PTE. LTD.、DAISHINKU (DEUTSCHLAND) GmbH、PT. KDS INDONESIA、天津大真空有限公司、株式会社九州大真空、加高電子股份有限公司、加高電子(深圳) 有限公司、HARMONY ELECTRONICS (THAILAND) CO., LTD.、加高電子(蘇州) 有限公司、上海大真空国際貿易有限公司であります。

(2) 主要な非連結子会社の名称等

大真興産株式会社

非連結子会社は、小規模会社であり、合計の総資産・売上高・中間純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも中間連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないため連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法適用の非連結子会社数 0社

(2) 持分法適用の関連会社数 0社

(3) 持分法を適用していない非連結子会社(大真興産株式会社)は、中間純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、持分法の適用範囲から除外しております。

3. 連結子会社の中間決算日等に関する事項

連結子会社のうち、PT. KDS INDONESIA、天津大真空有限公司、加高電子股份有限公司、加高電子(深圳) 有限公司、HARMONY ELECTRONICS (THAILAND) CO., LTD.、加高電子(蘇州) 有限公司、上海大真空国際貿易有限公司の中間決算日は6月30日、大真空(香港) 有限公司、DAISHINKU (AMERICA) CORP.、DAISHINKU (SINGAPORE) PTE. LTD.、DAISHINKU (DEUTSCHLAND) GmbH、株式会社九州大真空は9月30日であります。

中間連結財務諸表の作成にあたっては連結子会社の中間決算日現在の中間財務諸表を採用しております。なお上海大真空国際貿易有限公司は9月30日現在で決算に準じた仮決算を行った財務諸表を基準としております。

中間連結決算日との間に生じた重要な取引につきましては連結上必要な調整を行なっております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

中間決算期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は主として移動平均法により算定しております。)

時価のないもの

主として移動平均法による原価法

② デリバティブ

時価法

③ たな卸資産

主として総平均法による原価法を採用しております。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

当社及び国内連結子会社は、定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)は定額法)を採用しております。在外連結子会社は、主として定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物 3~60年

機械装置及び運搬具 2~17年

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアにつきましては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

- ③役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、当連結会計年度における支給見込額に基づき、当中間連結会計期間に見合う額を計上しております。
- ④退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。
過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により費用処理しております。
数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。
- ⑤役員退職慰労引当金 役員への退職金支給に備えるため、支給規定（内規）に基づき中間期末要支給額を計上しております。
- (4) 重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (5) 重要なヘッジ会計の方法
①ヘッジ会計の方法 特例処理の要件を満たしている金利スワップについては特例処理によっております。
②ヘッジ手段とヘッジ対象 当中間連結会計期間にヘッジ会計を適用したヘッジ手段とヘッジ対象は次のとおりであります。
ヘッジ手段・・・金利スワップ
ヘッジ対象・・・借入金
③ヘッジ方針 ヘッジ対象に係る為替相場変動リスク及び金利変動リスクを一定の範囲内でヘッジしております。
- (6) その他中間連結財務諸表作成のための重要な事項
消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式を採用しております。
5. 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項
全面時価評価法を採用しております。
6. のれんの償却に関する事項
5年の均等償却を行っております。
7. 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(有形固定資産の減価償却の方法)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については改正後の法人税法に基づく定率法に変更しております。
この変更による損益の影響額は軽微であります。

(追加情報)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。
この結果、従来の方法によった場合と比べ、売上総利益が42百万円、営業利益が48百万円、経常利益及び税金等調整前中間純利益が49百万円それぞれ減少しております。
なお、セグメント情報に与える影響につきましては、当該箇所に記載しております。

注記事項

(中間連結貸借対照表に関する事項)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間末 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	当中間連結会計期間末 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年 9 月30日)	前連結会計年度末 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月31日)
減価償却累計額	39,111,058	41,831,119	40,500,299
受取手形裏書譲渡高	378,817	286,111	353,873

中間連結会計期間末日満期手形の処理

中間連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、当中間連結会計期間末日は金融機関の休日であったため、次の中間連結会計期間末日満期手形が当中間連結会計期間末残高より除かれております。

(単位：千円)

	前中間連結会計期間末 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	当中間連結会計期間末 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年 9 月30日)	前連結会計年度末 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月31日)
中間連結期末日満期手形	33,491	18,860	5,064

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前中間連結会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年 9 月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月31日)
現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成18年 9 月30日)	現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成19年 9 月30日)	現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成19年 3 月31日)
現金及び預金勘定 6,199,594千円	現金及び預金勘定 6,391,762千円	現金及び預金勘定 6,662,390千円
現金及び現金同等物に該当する有価証券預入期間が3か月を超える定期預金 △138,135千円	現金及び現金同等物に該当する有価証券預入期間が3か月を超える定期預金 △215,653千円	現金及び現金同等物に該当する有価証券預入期間が3か月を超える定期預金 △160,634千円
現金及び現金同等物 9,153,773千円	現金及び現金同等物 8,675,674千円	現金及び現金同等物 8,397,197千円

(リース取引関係)

前中間連結会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年 9 月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月31日)																																																																																																																														
<p>1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び中間期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>減損損失累計額相当額 (千円)</th> <th>中間期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>3,452,953</td> <td>1,631,322</td> <td>8,458</td> <td>1,813,172</td> </tr> <tr> <td>工具・器具及び備品</td> <td>56,343</td> <td>17,454</td> <td>-</td> <td>38,888</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,509,296</td> <td>1,648,777</td> <td>8,458</td> <td>1,852,061</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 未経過リース料中間期末残高相当額及びリース資産減損勘定中間期末残高</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">未経過リース料中間期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年内</td> <td>537,967千円</td> </tr> <tr> <td>1 年超</td> <td>1,384,834千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,922,802千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>リース資産減損勘定中間期末残高 3,208千円</p> <p>③ 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>307,392千円</td> </tr> <tr> <td>リース資産減損勘定の取崩額</td> <td>1,750千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>272,965千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>34,869千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>④ 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>⑤ 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p> <p>2 オペレーティング・リース取引 未経過リース料</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年内</td> <td>69,207千円</td> </tr> <tr> <td>1 年超</td> <td>177,783千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>246,990千円</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)	機械装置及び運搬具	3,452,953	1,631,322	8,458	1,813,172	工具・器具及び備品	56,343	17,454	-	38,888	合計	3,509,296	1,648,777	8,458	1,852,061	未経過リース料中間期末残高相当額		1 年内	537,967千円	1 年超	1,384,834千円	合計	1,922,802千円	支払リース料	307,392千円	リース資産減損勘定の取崩額	1,750千円	減価償却費相当額	272,965千円	支払利息相当額	34,869千円	1 年内	69,207千円	1 年超	177,783千円	合計	246,990千円	<p>1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び中間期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>減損損失累計額相当額 (千円)</th> <th>中間期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>2,983,713</td> <td>1,626,354</td> <td>-</td> <td>1,357,358</td> </tr> <tr> <td>工具・器具及び備品</td> <td>185,526</td> <td>42,308</td> <td>-</td> <td>143,217</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,169,239</td> <td>1,668,662</td> <td>-</td> <td>1,500,576</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 未経過リース料中間期末残高相当額及びリース資産減損勘定中間期末残高</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">未経過リース料中間期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年内</td> <td>526,840千円</td> </tr> <tr> <td>1 年超</td> <td>1,043,160千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,570,001千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>リース資産減損勘定中間期末残高 -千円</p> <p>③ 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>312,446千円</td> </tr> <tr> <td>リース資産減損勘定の取崩額</td> <td>1,458千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>279,342千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>29,239千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>④ 減価償却費相当額の算定方法 同左</p> <p>⑤ 利息相当額の算定方法 同左</p> <p>2 オペレーティング・リース取引 未経過リース料</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年内</td> <td>63,165千円</td> </tr> <tr> <td>1 年超</td> <td>137,218千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>200,384千円</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)	機械装置及び運搬具	2,983,713	1,626,354	-	1,357,358	工具・器具及び備品	185,526	42,308	-	143,217	合計	3,169,239	1,668,662	-	1,500,576	未経過リース料中間期末残高相当額		1 年内	526,840千円	1 年超	1,043,160千円	合計	1,570,001千円	支払リース料	312,446千円	リース資産減損勘定の取崩額	1,458千円	減価償却費相当額	279,342千円	支払利息相当額	29,239千円	1 年内	63,165千円	1 年超	137,218千円	合計	200,384千円	<p>1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>減損損失累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>3,945,373</td> <td>2,316,567</td> <td>8,458</td> <td>1,620,347</td> </tr> <tr> <td>工具・器具及び備品</td> <td>91,263</td> <td>25,953</td> <td>-</td> <td>65,309</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,036,636</td> <td>2,342,521</td> <td>8,458</td> <td>1,685,656</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 未経過リース料期末残高相当額等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">未経過リース料期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年内</td> <td>532,865千円</td> </tr> <tr> <td>1 年超</td> <td>1,224,439千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,757,304千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>リース資産減損勘定の残高 1,458千円</p> <p>③ 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>696,449千円</td> </tr> <tr> <td>リース資産減損勘定の取崩額</td> <td>3,500千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>656,562千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>70,175千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>④ 減価償却費相当額の算定方法 同左</p> <p>⑤ 利息相当額の算定方法 同左</p> <p>2 オペレーティング・リース取引 未経過リース料</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年内</td> <td>63,913千円</td> </tr> <tr> <td>1 年超</td> <td>147,709千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>211,622千円</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	機械装置及び運搬具	3,945,373	2,316,567	8,458	1,620,347	工具・器具及び備品	91,263	25,953	-	65,309	合計	4,036,636	2,342,521	8,458	1,685,656	未経過リース料期末残高相当額		1 年内	532,865千円	1 年超	1,224,439千円	合計	1,757,304千円	支払リース料	696,449千円	リース資産減損勘定の取崩額	3,500千円	減価償却費相当額	656,562千円	支払利息相当額	70,175千円	1 年内	63,913千円	1 年超	147,709千円	合計	211,622千円
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)																																																																																																																												
機械装置及び運搬具	3,452,953	1,631,322	8,458	1,813,172																																																																																																																												
工具・器具及び備品	56,343	17,454	-	38,888																																																																																																																												
合計	3,509,296	1,648,777	8,458	1,852,061																																																																																																																												
未経過リース料中間期末残高相当額																																																																																																																																
1 年内	537,967千円																																																																																																																															
1 年超	1,384,834千円																																																																																																																															
合計	1,922,802千円																																																																																																																															
支払リース料	307,392千円																																																																																																																															
リース資産減損勘定の取崩額	1,750千円																																																																																																																															
減価償却費相当額	272,965千円																																																																																																																															
支払利息相当額	34,869千円																																																																																																																															
1 年内	69,207千円																																																																																																																															
1 年超	177,783千円																																																																																																																															
合計	246,990千円																																																																																																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)																																																																																																																												
機械装置及び運搬具	2,983,713	1,626,354	-	1,357,358																																																																																																																												
工具・器具及び備品	185,526	42,308	-	143,217																																																																																																																												
合計	3,169,239	1,668,662	-	1,500,576																																																																																																																												
未経過リース料中間期末残高相当額																																																																																																																																
1 年内	526,840千円																																																																																																																															
1 年超	1,043,160千円																																																																																																																															
合計	1,570,001千円																																																																																																																															
支払リース料	312,446千円																																																																																																																															
リース資産減損勘定の取崩額	1,458千円																																																																																																																															
減価償却費相当額	279,342千円																																																																																																																															
支払利息相当額	29,239千円																																																																																																																															
1 年内	63,165千円																																																																																																																															
1 年超	137,218千円																																																																																																																															
合計	200,384千円																																																																																																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																																																																																																																												
機械装置及び運搬具	3,945,373	2,316,567	8,458	1,620,347																																																																																																																												
工具・器具及び備品	91,263	25,953	-	65,309																																																																																																																												
合計	4,036,636	2,342,521	8,458	1,685,656																																																																																																																												
未経過リース料期末残高相当額																																																																																																																																
1 年内	532,865千円																																																																																																																															
1 年超	1,224,439千円																																																																																																																															
合計	1,757,304千円																																																																																																																															
支払リース料	696,449千円																																																																																																																															
リース資産減損勘定の取崩額	3,500千円																																																																																																																															
減価償却費相当額	656,562千円																																																																																																																															
支払利息相当額	70,175千円																																																																																																																															
1 年内	63,913千円																																																																																																																															
1 年超	147,709千円																																																																																																																															
合計	211,622千円																																																																																																																															

（1株当たり情報）

前中間連結会計期間 （自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）	前連結会計年度 （自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）
1株当たり純資産額 758円59銭 1株当たり 中間純利益金額 29円10銭 なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり純資産額 813円76銭 1株当たり 中間純利益金額 30円35銭 同左	1株当たり純資産額 783円45銭 1株当たり 当期純利益金額 47円46銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注） 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

	前中間連結会計期間末 （自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）	当中間連結会計期間末 （自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）	前連結会計年度末 （自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）
中間連結貸借対照表の純資産の部の合計額（千円）	36,082,360	38,578,003	37,241,906
普通株式に係る純資産額（千円）	33,058,969	35,155,134	33,870,240
（うち少数株主持分）	3,023,391	3,422,869	3,371,665
普通株式の発行済株式数（千株）	45,246	45,246	45,246
普通株式の自己株式数（千株）	1,666	2,045	2,013
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数（千株）	43,579	43,200	43,232

2 1株当たりの中間（当期）純利益金額

	前中間連結会計期間 （自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）	前連結会計年度 （自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）
1株当たり中間（当期）純利益金額			
中間（当期）純利益（千円）	1,272,457	1,311,688	2,064,692
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—	—
普通株式に係る中間（当期）純利益（千円）	1,272,457	1,311,688	2,064,692
期中平均株式数（千株）	43,726	43,218	43,505

セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間（自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日）、当中間連結会計期間（自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年 9 月30日）及び前連結会計年度（自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月31日）

水晶製品事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間（自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日）

	日本 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	8,055,837	1,006,610	9,416,266	1,543,344	20,022,058	—	20,022,058
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,710,124	1,018	7,218,099	2,258	16,931,501	(16,931,501)	—
計	17,765,962	1,007,628	16,634,365	1,545,603	36,953,559	(16,931,501)	20,022,058
営業費用	15,823,216	983,497	16,102,753	1,514,931	34,424,399	(16,170,823)	18,253,576
営業利益	1,942,746	24,130	531,611	30,671	2,529,160	(760,678)	1,768,481

当中間連結会計期間（自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年 9 月30日）

	日本 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	7,056,263	1,128,578	11,281,541	1,438,111	20,904,494	—	20,904,494
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,771,448	125	7,367,597	606	18,139,778	(18,139,778)	—
計	17,827,711	1,128,704	18,649,139	1,438,717	39,044,272	(18,139,778)	20,904,494
営業費用	16,259,664	1,123,913	17,439,189	1,435,864	36,258,631	(17,476,887)	18,781,743
営業利益	1,568,047	4,790	1,209,949	2,852	2,785,640	(662,890)	2,122,750

「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」（有形固定資産の減価償却の方法）に記載の通り、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については改正後の法人税法に基づく定率法に変更しております。この変更による損益の影響額は軽微であります。また、（追加情報）に記載の通り、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年 3 月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から 5 年間で均等償却する方法によっております。この結果、従来の方法によった場合と比べ、営業利益が「日本」において48百万円減少しております。

前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）

	日本 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	15,347,167	2,056,036	20,590,865	2,907,666	40,901,736	—	40,901,736
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	19,571,298	12,149	14,325,931	7,053	33,916,433	(33,916,433)	—
計	34,918,466	2,068,186	34,916,796	2,914,720	74,818,170	(33,916,433)	40,901,736
営業費用	31,585,737	2,068,487	33,134,331	2,856,846	69,645,402	(32,563,961)	37,081,441
営業利益又は営業損失(△)	3,332,729	△300	1,782,464	57,874	5,172,768	(1,352,472)	3,820,295

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 (1) 欧州……………ドイツ
 (2) アジア………香港、シンガポール、中国、インドネシア、台湾、タイ
 (3) 北米……………米国

c. 海外売上高

前中間連結会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

	欧州	アジア	北米	計
I 海外売上高(千円)	1,007,692	11,458,094	1,577,224	14,043,011
II 連結売上高(千円)				20,022,058
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.0	57.2	7.9	70.1

当中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	欧州	アジア	北米	計
I 海外売上高(千円)	1,038,946	12,622,650	1,477,014	15,138,611
II 連結売上高(千円)				20,904,494
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.0	60.4	7.0	72.4

前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）

	欧州	アジア	北米	計
I 海外売上高(千円)	2,053,025	23,368,908	2,966,828	28,388,761
II 連結売上高(千円)				40,901,736
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.0	57.1	7.3	69.4

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 各区分に属する主な国又は地域
 (1) 欧州……………ドイツ
 (2) アジア………香港、シンガポール、中国、台湾
 (3) 北米……………米国
 3 海外売上高は、当社グループ（当社及び連結子会社）の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

5. 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

区分	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		対前中間期 比	前事業年度の要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		増減 (千円)	金額 (千円)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	3,694,937		2,843,536		△851,400	3,542,650	
2 受取手形	241,512		109,855		△131,657	163,297	
3 売掛金	11,099,412		10,620,907		△478,504	10,022,059	
4 有価証券	3,092,314		2,499,565		△592,749	1,895,441	
5 たな卸資産	3,946,223		3,312,483		△633,739	3,656,193	
6 その他	3,619,114		3,529,342		△89,771	3,753,716	
貸倒引当金	△69,376		△69,698		△321	△62,232	
流動資産合計	25,624,137	48.4	22,845,992	45.9	△2,778,145	22,971,126	45.5
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物	3,504,578		3,262,223		△242,355	3,390,928	
(2) 機械及び装置	3,541,374		3,443,874		△97,499	3,509,061	
(3) 土地	5,010,279		5,010,279		—	5,010,279	
(4) その他	913,269		875,145		△38,124	888,480	
有形固定資産合計	12,969,502		12,591,523		△377,979	12,798,749	
2 無形固定資産	54,609		91,583		36,973	53,896	
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	13,774,748		13,756,725		△18,022	14,150,983	
(2) その他	684,650		660,514		△24,135	693,066	
貸倒引当金	△207,917		△206,829		1,088	△207,042	
投資その他の資産 合計	14,251,480		14,210,410		△41,069	14,637,007	
固定資産合計	27,275,593	51.6	26,893,517	54.1	△382,075	27,489,653	54.5
資産合計	52,899,730	100.0	49,739,509	100.0	△3,160,220	50,460,779	100.0

区分	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		対前中間期 比	前事業年度の要約貸借対照表 (平成19年3月31日)		
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減 (千円)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I 流動負債								
1 買掛金	3,082,933		2,967,552		△115,380	3,124,443		
2 短期借入金	1,596,900		1,146,290		△450,610	1,598,550		
3 一年以内に返済予定の長期借入金	2,746,000		814,000		△1,932,000	1,626,000		
4 一年以内に償還予定の社債	300,000		300,000		—	300,000		
5 未払法人税等	54,387		57,969		3,581	79,556		
6 賞与引当金	575,882		605,058		29,176	567,869		
7 役員賞与引当金	15,000		7,500		△7,500	35,000		
8 その他	1,824,071		837,576		△986,495	713,462		
流動負債合計		10,195,175	19.3	6,735,946	13.5	△3,459,228	8,044,881	15.9
II 固定負債								
1 社債	2,250,000		1,950,000		△300,000	2,100,000		
2 長期借入金	2,818,000		2,821,000		3,000	2,505,000		
3 退職給付引当金	1,294,911		1,294,333		△577	1,296,908		
4 役員退職慰労引当金	196,933		211,771		14,838	207,771		
5 その他	634,146		461,499		△172,647	589,468		
固定負債合計		7,193,991	13.6	6,738,604	13.6	△455,387	6,699,148	13.3
負債合計		17,389,167	32.9	13,474,551	27.1	△3,914,616	14,744,030	29.2
(純資産の部)								
I 株主資本								
1 資本金	19,344,883	36.5	19,344,883	38.9	—	19,344,883	38.3	
2 資本剰余金								
(1) 資本準備金	5,781,500		5,781,500		—	5,781,500		
(2) その他資本剰余金	6,640,701		6,641,176		474	6,640,783		
資本剰余金合計		12,422,201	23.5	12,422,676	25.0	474	12,422,283	24.6
3 利益剰余金								
(1) その他利益剰余金								
繰越利益剰余金	4,002,822		5,145,351		1,142,528	4,390,398		
利益剰余金合計		4,002,822	7.5	5,145,351	10.3	1,142,528	4,390,398	8.7
4 自己株式	△765,554	△1.4	△1,013,972	△2.0	△248,418	△989,540	△1.9	
株主資本合計		35,004,354	66.1	35,898,938	72.2	894,584	35,168,024	69.7
II 評価・換算差額等								
1 その他有価証券評価差額金	506,209	1.0	366,019	0.7	△140,189	548,725	1.1	
評価・換算差額等合計	506,209	1.0	366,019	0.7	△140,189	548,725	1.1	
純資産合計		35,510,563	67.1	36,264,958	72.9	754,395	35,716,749	70.8
負債純資産合計		52,899,730	100.0	49,739,509	100.0	△3,160,220	50,460,779	100.0

(2) 中間損益計算書

区分	前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		対前中間 期比	前事業年度の要約損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)				
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)		増減 (千円)	金額 (千円)	百分比 (%)		
I 売上高		17,763,834	100.0		17,827,711	100.0	63,877		34,916,182	100.0
II 売上原価		14,584,149	82.1		15,024,765	84.3	440,616		29,059,931	83.2
売上総利益		3,179,684	17.9		2,802,945	15.7	△376,738		5,856,250	16.8
III 販売費及び一般管理費		2,076,862	11.7		2,093,237	11.7	16,375		4,174,552	12.0
営業利益		1,102,822	6.2		709,708	4.0	△393,114		1,681,698	4.8
IV 営業外収益										
1 受取利息	58,019			106,552				158,741		
2 受取配当金	154,037			329,190				180,477		
3 為替差益	207,116			—				345,048		
4 その他	166,966	586,139	3.3	156,547	592,290	3.3	6,151	396,813	1,081,080	3.1
V 営業外費用										
1 支払利息	69,407			76,677				160,066		
2 その他	169,836	239,243	1.3	147,929	224,607	1.3	△14,636	425,879	585,945	1.7
經常利益		1,449,719	8.2		1,077,391	6.0	△372,327		2,176,833	6.2
VI 特別利益										
1 固定資産売却益	6			—				13		
2 投資有価証券 売却益	—			7,200				—		
3 貸倒引当金戻入益	—	6	0.0	—	7,200	0.0	7,193	2,408	2,422	0.0
VII 特別損失										
1 固定資産除却損	7,869			1,342				21,019		
2 たな卸資産 廃棄損失	—			—				145,201		
3 投資有価証券 評価損	39,267			—				39,267		
4 環境改善費用	—			99,800				—		
5 その他	2,450	49,586	0.3	2,548	103,690	0.5	54,104	2,553	208,041	0.5
税引前中間（当 期）純利益		1,400,138	7.9		980,901	5.5	△419,237		1,971,214	5.7
法人税、住民税及 び事業税	10,392	10,392	0.1	9,787	9,787	0.1	△605	19,574	19,574	0.1
中間（当期）純利 益		1,389,746	7.8		971,114	5.4	△418,632		1,951,640	5.6

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年3月31日残高 (千円)	19,344,883	5,781,500	6,640,094	12,421,594	2,818,148	2,818,148	△641,156	33,943,470
中間会計期間中の変動額								
剰余金の配当（注）					△175,073	△175,073		△175,073
取締役賞与（注）					△30,000	△30,000		△30,000
中間純利益					1,389,746	1,389,746		1,389,746
自己株式の取得							△125,226	△125,226
自己株式の処分			606	606			829	1,435
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額（純額）								
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	—	—	606	606	1,184,673	1,184,673	△124,397	1,060,883
平成18年9月30日残高 (千円)	19,344,883	5,781,500	6,640,701	12,422,201	4,002,822	4,002,822	△765,554	35,004,354

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
平成18年3月31日残高 (千円)	648,359	648,359	34,591,829
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当（注）			△175,073
取締役賞与（注）			△30,000
中間純利益			1,389,746
自己株式の取得			△125,226
自己株式の処分			1,435
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額（純額）	△142,150	△142,150	△142,150
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	△142,150	△142,150	918,733
平成18年9月30日残高 (千円)	506,209	506,209	35,510,563

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当中間会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成19年3月31日残高 (千円)	19,344,883	5,781,500	6,640,783	12,422,283	4,390,398	4,390,398	△989,540	35,168,024
中間会計期間中の変動額								
剰余金の配当					△216,161	△216,161		△216,161
中間純利益					971,114	971,114		971,114
自己株式の取得							△25,089	△25,089
自己株式の処分			392	392			658	1,051
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額（純額）								
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	—	—	392	392	754,952	754,952	△24,431	730,914
平成19年9月30日残高 (千円)	19,344,883	5,781,500	6,641,176	12,422,676	5,145,351	5,145,351	△1,013,972	35,898,938

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
平成19年3月31日残高 (千円)	548,725	548,725	35,716,749
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当			△216,161
中間純利益			971,114
自己株式の取得			△25,089
自己株式の処分			1,051
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額（純額）	△182,705	△182,705	△182,705
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	△182,705	△182,705	548,208
平成19年9月30日残高 (千円)	366,019	366,019	36,264,958

前事業年度の株主資本等変動計算書（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年3月31日残高 (千円)	19,344,883	5,781,500	6,640,094	12,421,594	2,818,148	2,818,148	△641,156	33,943,470
事業年度中の変動額								
剰余金の配当(注)					△349,391	△349,391		△349,391
取締役賞与(注)					△30,000	△30,000		△30,000
当期純利益					1,951,640	1,951,640		1,951,640
自己株式の取得							△349,350	△349,350
自己株式の処分			688	688			966	1,655
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)								
事業年度中の変動額合計 (千円)	—	—	688	688	1,572,249	1,572,249	△348,384	1,224,553
平成19年3月31日残高 (千円)	19,344,883	5,781,500	6,640,783	12,422,283	4,390,398	4,390,398	△989,540	35,168,024

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
平成18年3月31日残高 (千円)	648,359	648,359	34,591,829
事業年度中の変動額			
剰余金の配当(注)			△349,391
取締役賞与(注)			△30,000
当期純利益			1,951,640
自己株式の取得			△349,350
自己株式の処分			1,655
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	△99,634	△99,634	△99,634
事業年度中の変動額合計 (千円)	△99,634	△99,634	1,124,919
平成19年3月31日残高 (千円)	548,725	548,725	35,716,749

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
 - 子会社株式及び関連会社株式
移動平均法による原価法
 - その他有価証券
 - 時価のあるもの
中間期末日の市場価格等に基づく時価法
評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。
 - 時価のないもの
移動平均法による原価法
2. たな卸資産の評価基準及び評価方法
 - 商品・製品・原材料・仕掛品
総平均法による原価法
 - 貯蔵品
最終仕入原価法
3. 固定資産の減価償却の方法
 - 有形固定資産
定率法を採用しております。
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）については、定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物	3～60年
機械装置及び車両運搬具	2～17年
 - 無形固定資産
定額法を採用しております。
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。
4. 引当金の計上基準
 - 貸倒引当金
売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
 - 賞与引当金
従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
 - 役員賞与引当金
役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、当事業年度における支給見込額に基づき当中間会計期間に見合う額を計上しております。
 - 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。
 - 役員退職慰労引当金
役員への退職金支給に備えるため、支給規定（内規）に基づき中間期末要支給額を計上しております。
5. リース取引の処理方法
 - リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

6. ヘッジ会計の方法

①ヘッジ会計の方法

特例処理の要件を満たしている金利スワップについては特例処理によっております。

②ヘッジ手段とヘッジ対象

当中間会計期間にヘッジ会計を適用したヘッジ手段とヘッジ対象は次のとおりであります。

ヘッジ手段・・・金利スワップ

ヘッジ対象・・・借入金

③ヘッジ方針

ヘッジ対象に係る為替相場変動リスク及び金利変動リスクを一定の範囲内でヘッジしております。

7. 消費税等の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(有形固定資産の減価償却の方法)

当社は、法人税法の改正に伴い、当中間会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については改正後の法人税法に基づく定率法に変更しております。

この変更による損益の影響額は軽微であります。

(追加情報)

当社は、法人税法の改正に伴い、当中間会計期間より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。

この結果、従来の方法によった場合と比べ、売上総利益が42百万円、営業利益が48百万円、経常利益及び税引前中間純利益が49百万円それぞれ減少しております。

注記事項

(中間貸借対照表に関する事項)

(単位：千円)

	前中間会計期間末 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間会計期間末 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前事業年度末 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
減価償却累計額	26,807,363	27,678,206	27,172,919
保証債務	4,523,501	2,623,149	4,131,009
受取手形裏書譲渡高	378,817	286,111	353,873

中間会計期間末日満期手形の処理

中間会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、当中間会計期間末日は金融機関の休日であったため、次の中間会計期間末日満期手形が当中間会計期間末残高より除かれております。

(単位：千円)

	前中間会計期間末 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間会計期間末 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前事業年度末 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
中間期末日満期手形	33,491	18,860	5,064

(リース取引関係)

前中間会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年 9 月30日)	前事業年度 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月31日)																																																												
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び中間期末残高相当額	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び中間期末残高相当額	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>減損損失累計額相当額 (千円)</th> <th>中間期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>3,452,953</td> <td>1,631,322</td> <td>8,458</td> <td>1,813,172</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>56,343</td> <td>17,454</td> <td>-</td> <td>38,888</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,509,296</td> <td>1,648,777</td> <td>8,458</td> <td>1,852,061</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)	機械及び装置	3,452,953	1,631,322	8,458	1,813,172	その他	56,343	17,454	-	38,888	合計	3,509,296	1,648,777	8,458	1,852,061	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>減損損失累計額相当額 (千円)</th> <th>中間期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>2,908,123</td> <td>1,608,889</td> <td>-</td> <td>1,299,233</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>185,526</td> <td>42,308</td> <td>-</td> <td>143,217</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,093,649</td> <td>1,651,197</td> <td>-</td> <td>1,442,451</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)	機械及び装置	2,908,123	1,608,889	-	1,299,233	その他	185,526	42,308	-	143,217	合計	3,093,649	1,651,197	-	1,442,451	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>減損損失累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>3,464,753</td> <td>1,904,712</td> <td>8,458</td> <td>1,551,582</td> </tr> <tr> <td>工具・器具及び備品</td> <td>91,263</td> <td>25,953</td> <td>-</td> <td>65,309</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,556,016</td> <td>1,930,666</td> <td>8,458</td> <td>1,616,891</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	機械及び装置	3,464,753	1,904,712	8,458	1,551,582	工具・器具及び備品	91,263	25,953	-	65,309	合計	3,556,016	1,930,666	8,458	1,616,891
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)																																																										
機械及び装置	3,452,953	1,631,322	8,458	1,813,172																																																										
その他	56,343	17,454	-	38,888																																																										
合計	3,509,296	1,648,777	8,458	1,852,061																																																										
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)																																																										
機械及び装置	2,908,123	1,608,889	-	1,299,233																																																										
その他	185,526	42,308	-	143,217																																																										
合計	3,093,649	1,651,197	-	1,442,451																																																										
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																																																										
機械及び装置	3,464,753	1,904,712	8,458	1,551,582																																																										
工具・器具及び備品	91,263	25,953	-	65,309																																																										
合計	3,556,016	1,930,666	8,458	1,616,891																																																										
(2) 未経過リース料中間期末残高相当額及びリース資産減損勘定中間期末残高 未経過リース料中間期末残高相当額 1 年内 537,967千円 1 年超 1,384,834千円 合計 1,922,802千円 リース資産減損勘定中間期末残高 3,208千円	(2) 未経過リース料中間期末残高相当額及びリース資産減損勘定中間期末残高 未経過リース料中間期末残高相当額 1 年内 514,529千円 1 年超 996,568千円 合計 1,511,098千円 リース資産減損勘定中間期末残高 -千円	(2) 未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額 1 年内 515,769千円 1 年超 1,171,661千円 合計 1,687,431千円 リース資産減損勘定の残高 1,458千円																																																												
(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 307,392千円 リース資産減損勘定の取崩額 1,750千円 減価償却費相当額 272,965千円 支払利息相当額 34,869千円	(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 300,820千円 リース資産減損勘定の取崩額 1,458千円 減価償却費相当額 268,702千円 支払利息相当額 28,583千円	(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 624,101千円 リース資産減損勘定の取崩額 3,500千円 減価償却費相当額 592,186千円 支払利息相当額 67,556千円																																																												
(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左	(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左																																																												
(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。	(5) 利息相当額の算定方法 同左	(5) 利息相当額の算定方法 同左																																																												

生産、受注及び販売の状況 (連結)

(1) 生産実績

(単位：千円)

部 門	前中間連結会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年 9 月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月31日)
水晶製品事業	20,206,599	19,797,948	40,408,775
そ の 他	14,224	—	14,471
合 計	20,220,824	19,797,948	40,423,247

(2) 受注状況

(単位：千円)

部 門	前中間連結会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年 9 月30日)		前連結会計年度 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月31日)	
	受 注 高		受 注 高		受 注 高	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
水晶製品事業	21,106,191	99.9	21,597,051	100.0	41,502,978	100.0
そ の 他	15,895	0.1	1,164	0.0	11,412	0.0
合 計	21,122,087	100.0	21,598,216	100.0	41,514,390	100.0

(3) 販売実績

(単位：千円)

部 門	前中間連結会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年 9 月30日)		前連結会計年度 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
水晶製品事業	19,987,849	99.8	20,902,663	100.0	40,863,318	99.9
そ の 他	34,208	0.2	1,830	0.0	38,418	0.1
合 計	20,022,058	100.0	20,904,494	100.0	40,901,736	100.0

品目別売上高明細表 (個別)

(単位：千円)

品目別	前中間会計期間	当中間会計期間	前年同期比増減		前事業年度
	売上高	売上高	金額	増減率 (%)	売上高
一般水晶振動子	(4,546,143)	(4,851,625)	(305,482)	(6.7)	(9,280,888)
	6,569,307	6,728,685	159,378	2.4	13,348,344
音叉型水晶振動子	(2,308,563)	(2,346,512)	(37,948)	(1.6)	(4,525,579)
	2,903,844	2,827,067	△76,776	△2.6	5,656,766
水晶応用製品	(3,935,431)	(3,825,276)	(△110,155)	(△2.8)	(7,003,044)
	7,654,114	7,384,129	△269,984	△3.5	14,428,412
そ の 他	(636,483)	(887,780)	(251,296)	(39.5)	(1,375,806)
	636,569	887,828	251,259	39.5	1,482,658
合 計	(11,426,622)	(11,911,194)	(484,571)	(4.2)	(22,185,319)
	17,763,834	17,827,711	63,877	0.4	34,916,182

(注) () は内数で輸出高を表しております。